



印

寄付申出書 (記入例)

提出時に担当に
確認し記載すること。

令和 00 年 00 月 00 日

(宛先) 京都市公営企業管理者上下水道局長

申出者 住 所 京都市〇〇区〇〇町〇〇-〇

(法人の場合は名称及び代表者氏名)

実印

氏 名 株式会社〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

印

現状変更（移設・撤去）工事が完了しましたので、承認条件に基づき下記の下水道施設を貴局に寄付いたします。

記

1 現状変更承認番号 00 年 00 月 00 日 、上下 第 0000 号

2 現状変更申請場所 京都市〇〇区〇〇町〇〇一〇

3 検査日（予定） 00 年 00 月 00 日

4 寄付する施設の内容 別紙－1 のとおり

5 下水道施設工事精算金額 別紙－2 のとおり

6 添付図書等

(1) 書類

・印鑑証明書（写し可）、代表者事項証明書（法人の場合、写し可）

・寄付する施設の内容 ① 工事精算書

・公共下水道施設現状変更（移設・撤去）工事の施工について（承認）（写）

・公図① ① 土地登記事項証明書・公共下水道施設設置承諾書（写）（私道の場合） ②

(2) 図面(図面袋)

・位置図 ① 完成図（平面図、縦断図等） ② オフセット図

・公共下水道台帳施設平面図 ③ 工事完成図面

・その他必要書類

(3) 別添付

・道路占用権移転承認申請書（公道の場合）等

- ① 新しい地番に寄付する下水施設がある場合は、原本提出（申請前3か月以内に発行されたもの）
- ② 土地所有者が変更になった場合は、その所有者に限り原本提出

別紙－1

寄付する施設の内容 (記入例)

種 別	形状寸法	数 量		公道・私道 の別	摘 要
		中心間延長 箇 所	実延長 箇所・延長		
本 管	VP φ 200 mm	m 5.00	m 4.55	公道	
	VP φ 200 mm	m 10.00	m 8.95	私道	
	VP φ 250 mm	m 5.00	m 4.55	公道	
	管種・管径・公 私道で分ける。		m m m	本管数量 : 0.05m 単位	
		m	m		
マンホール	1号 (組立)	—	箇所 2	公道	
	小口径 (塩ビ)	—	箇所 1	公道	
		—	箇所		
取付管 (汚水)	VP φ 150 mm	箇所 1	m 3.0	公道	
	VP φ 150 mm	箇所 5	m 10.5	私道	
	取付管は汚水と 雨水に分ける。		m	取付管数量 : 0.1m 単位 取付管には力所数を必ず 記入	
取付管 (雨水)	VP φ 200 mm	箇所 4	m 7.2	私道	
		箇所	m		
		箇所	m		
雨水ます	第 2 号	—	箇所 4	私道	
		—			
		—	箇所		

別紙－2

工事精算書 (記入例)

工種	形状寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
円形管 布設工	VP $\phi 200$ mm	m	13.50	40,000	540,000	
	VP $\phi 250$ mm	m	4.55	50,000	227,500	
	管種・管径で分ける。	m		実延長を記入する。		
		m				
マンホール 築造工	1号(組立)	箇所	2	200,000	400,000	
	小口径(塩ビ)	箇所	1	140,000	140,000	
取付管 布設工 (汚水)	VP $\phi 150$ mm	m	13.5	20,000	270,000	
		m				
取付管 布設工 (雨水)	VP $\phi 200$ mm	m	7.2	20,000	144,000	
		m				
雨水ます 築造工	第2号	箇所	4	60,000	240,000	
		箇所		工事費計の金額を申出書表紙の工事精算金額へ転記する。		
工事費 計					1,961,500	精算金額
消費税及び地 方消費税相当 額		式			196,150	
総計					2,157,650	

*諸経費は、各工種の金額(単価)に割り振りし計上する